

特集

環境に配慮した 快適エコライフをおくろう！

～エコに積極的な生活スタイルを～

6月は環境月間です。

今月は、毎日の暮らしの中で行うことができる、

環境に配慮したエコライフについて、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。



地球の代償

私たちは経済の発展とともに、便利で快適な暮らしをおくることができるようになりました。経済性、利便性を追求し続けた結果、便利で快適な暮らしと引き換えに、環境に負荷を与え、様々な環境問題が発生しました。環境問題は私たちが求め続けた便利な生活の代償なのです。

地球上では何が起きている？ 直面する環境問題

たとえば、ごみ処理、地球温暖化、大気汚染、水資源汚染、生物多様性、エネルギー資源の問題など、環境問題は挙げるときりがありません。現在、地球上では、多くの環境問題が発生しています。そして、その環境問題の要因は、それぞれが密接に関係しています。

◆ごみ処理問題

現代では豊かさの象徴として「大量生産・大量消費」が行われてきました。また、便利で安価な使い捨て商品が普及し、快適でモノにあふれた暮らしをおくってきました。しかし、その結果、大量のごみが廃棄され、ごみ量の増加による処理場の

ひっ迫、不法投棄、ごみ種類の多様化、ダイオキシン・有害物質の発生などの問題を抱えています。さらに、国境を越えた漂着・漂流ごみについても近年大きな環境問題として注目されています。

私たちは毎日ごみを出しながら生活しています。ごみ処理問題は私たちの生活にもっとも密接にかかわる問題と言えるのではないでしょうか。

◆地球温暖化

地球を覆う大気中には温室効果ガスと呼ばれる地球の平均温度を保つ気体が含まれています。この温室効果ガスの増加により大気中に熱がこもり、気温が上昇する現象を地球温暖化といいます。地球温暖化は温室効果ガスである二酸化炭素の増加が要因といわれています。

さらに、地球温暖化が原因で異常気象、食糧不足、伝染病の蔓延など、新たな問題が発生する恐れがあると指摘されています。

国連IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の報告書によると、このまま二酸化炭素が増え続けた場合の日本の将来像は、「平均気温は3.5～6.4度、海面は60～63cm上昇し、砂浜は83～85%消失する」と